

20.11.2024

プレスメッセージ

Pilz GmbH & Co. KG
Felix-Wankel-Straße 2
73760 Ostfildern
ドイツ
<https://www.pilz.com>

企業は法的拘束力を持つサイバーレジリエンス法に
今からどう備えればよいのか、ピルツが**関連情報や
仕様を満たすためのヒントを提供します。**

オストフィルダン, 20.11.2024 - 先日、サイバーレジリエンス法
(**CRA**) が欧州連合官報に掲載されました。この規則では、デジ
タル要素を備えた製品のサイバーセキュリティに関する**仕様**が規定
されています。**対象となる企業には、CRAの要件を満たすまでに
36か月の猶予期間が与えられます。ただし、一定の報告義務は今
後21か月以内に果たす必要があります。具体的に誰がその責任を
負うことになるのでしょうか？そして、CRAの要求事項とはどの
ようなものなのでしょうか？**

サイバーレジリエンスに関するEUの法律: CRAの目的は、サイバー
攻撃に対する消費者と企業の保護を強化することです。CRAには、
他の製品との通信が可能な、デジタル要素を備えた製品の製造業
者、輸入業者、および販売業者が満たすべき各種**仕様**が規定されて
います。**対象となる製品には、ハードウェア製品とソフトウェア製
品の両方が含まれます。そのため、スマートフォンやロボット掃除
機のようなB2Cセグメントの製品や、コントローラやセンサのよう
なB2Bセグメントの製品に加えて、オペレーティングシステムのよ
うな純粋なソフトウェア製品も法律の適用対象となります。CRA
は、2024年11月20日付の欧州連合官報に掲載されました。規則
上、この法律はEU加盟国で直ちに適用されます。**

機械の製造業者に対する重要な要求事項

- リスクアセスメントと保証: 製造業者は、製品のライフサイ
クル全体で適度なサイバーセキュリティが保証されるように
製品を設計・開発する必要があります。
- 脆弱性管理: 製造業者は、製造業者と商用ユーザーの間で別
段の合意がない限り、無償のセキュリティ更新を通じて**既知
の脆弱性を排除**する必要があります。
- 文書化: 製造業者は、製品の脆弱性とコンポーネントを特定
し、文書化する必要があります。
- 報告義務: 製造業者は、脆弱性が**悪用されたことを認識して
から24時間以内にENISA (European Union Agency for
Cybersecurity) の報告プラットフォームを通じて報告する
必要があります。**

機械の製造業者が今できること

安全でセキュアなオートメーションのエキスパートとしてピルツが推奨するのは、すべての機械メーカーが今すぐCRAの要件と向き合い、部品メーカーやオペレータと共に共同コンセプトを構築することです。どのネットワークゾーンで機械を運用するのか？ソフトウェアの更新をどのように処理するのか？このような疑問を事前に解消しておくことで、各事業者が新たな組織的義務・技術的義務を果たせるようになります。ピルツは数十年にわたり、設備・機械の安全面で機械メーカーおよびユーザをサポートしてきました。ここには、産業サイバーセキュリティの新しい要件を満たすためのサポートも含まれています。なぜなら、セキュリティが確保されない限りは、どのような安全対策を施した機械でも脆弱であり、保護されないためです。予防措置は必須なのです。

CRAに規定された仕様を満たすための2つの実用的なアドバイス

1. 常に最新の情報を入手する: eur-lex.europa.euのニュースレターやRSSフィードを購読することで、EUレベルの法改正に関する情報を継続的に入手できます。
 2. 標準化されたオープンソースのフレームワーク "Common Security Advisory Framework (CSAF)" を利用することで、機械可読セキュリティアドバイザリ（脆弱性情報および緩和策情報）の通信・自動配信が可能になります。
- [産業サイバーセキュリティに関する詳細はこちらをご覧ください。](#)



キャプション:

こちらからテキストと画像をダウンロードできます:

<https://www.pilz.com/ja-INT/company/press/messages/articles/243224>

Pilz - The Spirit of Safety

ピルツは、オートメーション技術分野の製品、システム、サービスを提供するグローバルサプライヤーです。安全オートメーションの先駆者として、人、機械、環境の安全を創造し続けています。同族企業ピルツの設立は1948年に遡り、現在ではオストフィルダンの本社を拠点として世界各国に42の現地法人・支店、2,500名の従業員を擁しています。

業界の技術リーダーであるピルツは、機械の安全と産業サイバーセキュリティを実現するためのトータルなオートメーションソリューションを提供しています。そのポートフォリオには、センサ、コントローラ、ドライブ技術に加え、産業用通信、診断、視覚化を目的としたシステムが含まれます。また、コンサルティング、エンジニアリング、トレーニングを含む各種サービスも国際的に提供しています。ピルツのソリューションは、機械エンジニアリングの業界にとどまらず、社内物流、包装、鉄道技術、ロボティクスなど、多くの業界で採用されています。

ピルツのソーシャルネットワーク

ピルツのソーシャルメディアチャンネルでは、ピルツと社員の参考情報の他、オートメーション技術開発に関する最新情報をお知らせします。



<https://www.facebook.com/pilzINT>



https://twitter.com/Pilz_INT



<https://www.youtube.com/user/PilzINT>



<https://www.xing.com/companies/pilzgmbh%26co.kg>



<https://www.linkedin.com/company/pilz>

記者向け連絡先

Martin Kurth

企業およびテクニカルプレス

+49 711 3409 - 0

publicrelations@pilz.com

Sabine Skaletz-Karrer

テクニカルプレス

+49 711 3409 - 7009

s.skaletz-karrer@pilz.de